

第三回留学便り

2011年5月5日

欧米第二課程 フランス語専攻 ODA 班

富田 詩織

留学先：Sciences-Po パリ政治学院

都市：Paris, FRANCE

期間：2011年9月1日～5月31日

こんにちは。私は4月下旬に授業を終え、私の留学生活も終わりを迎えようとしています。通常であれば5月にテストがあるのですが、私は授業中にいくつか受け、テスト期間中は一つもありません。そのため5月から10月まで私は5か月間の夏休みとなります。5月末に帰国予定ですが、帰国後は論文のための研究を進めたり、フランス語と英語の学習を続けたりしたいと考えています、

二学期授業内容 (2011年2月～4月)

- ・ フランス語、英語語学
- ・ La conjoncture économique
- ・ L'histoire des courants politiques
- ・ Global Africa
- ・ ヨガ

授業は語学の面で難しいと感じるものばかりでしたが、日本では学べない内容のものが多く、とても興味深かったです。

課題は大変でしたが、その合間にパーティーやピクニックに出かけ、国籍も、学んでいることも違う、様々な学生に出会うことができました。授業を受けているだけではなかなか会話の能力が伸びないので、友達に会ってフランス語で話をするのもとても重要だと思います。4月中旬からは息抜きのために水泳を始めました。パリにはたくさんの公共プールがあり、午前7時から午後6時まで開いていて、値段も安いです。中学3年生以来泳ぐこともなく、スポーツもしてこなかったのですが、水泳はとてもいいです。

2月中旬に引っ越しをして、現在はフランス人夫婦と住んでいます。ホームステイではなく、空いている一室を借り、台所やお風呂、洗面台などは共同です。引っ越しをした理由は、2月末に再びねずみの鳴き声が聞こえ、これ以上耐えきれなかったため、翌日に不動産へ行き、その日のうちに見つけました。早く引っ越したいという思いだけですぐに決めてしまいましたが、一緒に住んでいるフランス人夫婦はとても親切な方で、生活環境もとてもよくなり、満足しています。

9月からの留学生生活を振り返ると、生活の面でも、学校の面でも困難なことが多かったですが、いろいろなことに挑戦し、経験し、多くのことを学ぶことができました。フランス、ヨーロッパのことだけでなく、日本という国を外から見て、改めてそのよさを実感しました。自分自身を見つめ直す機会ともなり、自分の欠けている部分に気づかされる日々でしたが、ここで気づくことができたことは、私の人生にとってプラスになると思います。留学生活で学んだことを活かして、日本でも日々確実に向上できるような生活を送りたいと思います。



Belleville 公園でのピクニック